3コマ漫画

わかりやすい住所で、もっと便利に!







詳しくは裏面へ

が

住居表示に関する法律 (昭和37年施行)

なんでわかりにくい住所なんだろう?



現在の住所は、土地の地番をもとにした 「番地」を使用しています。

土地の地番は、相続や売買で分筆や合筆を繰り返してきたことで、 番号が飛んでいたり、順番に並ばないなど、

住所がわかりにくくなっており、

日常生活に不便や支障が生じることがあります。

(訪問者がなかなかたどり着けない、配達が遅れるなど)



住居表示制度って?



住所をわかりやすくするための 制度です。

土地の地番を使用するのではなく、建 物ごとに新たな番号を順序よくふり住 所とします。住居表示の実施によって、 住所が規則的に並ぶことで、特定の場 所を見つけやすくなります。

実施前の住所 川崎市〇〇区 ○番地○ (町名) (番地)

実施後の住所 川崎市〇〇区 〇〇町〇丁目 ○番 ○号

*1 (町名) + (街区符号)+(住居番号

町名は、▲▲町、■■○丁目など様々なつけ方があります。

住居表示の番号はどのようにつけていくの?



STEP

町をいくつかの*2区画に分けて 町名をつける。



○○町1丁

STEP 1

1つの町をいくつかの 街区に分ける。



○○町1丁目1番

STEP 1

1つの街区内にある建物に 順序よく住居番号をつける。



○○町1丁目1番1号

※2 町の規模によっては、区画を分けないこともあります。

住居表示実施地区では、電柱や住居に表示板を取り付けて住所を表示します



住居表示の実施に関する お問い合わせ

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地 川崎市役所本庁舎21階 川崎市市民文化局市民生活部戸籍住民サービス課 住居表示担当

電話:044-200-2736 Eメール:25koseki@city.kawasaki.jp

詳しくは こちらから 💷

これでもう 迷わないね!